平成25年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年８月８日

上場会社名　　株式会社　東北銀行　　上場取引所　東
コード番号　　8349　　ＵＲＬ　http://www.tohoku-bank.co.jp/
代表者　　（役職名）取締役頭取　　（氏名）浅沼　新
問合せ先責任者　（役職名）経営企画部長　　（氏名）高橋　淳悦　　ＴＥＬ　019-651-6161

四半期報告書提出予定日　　平成24年８月10日　　配当支払開始予定日　　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有　　特定取引勘定設置の有無　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第１四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	3,910	△3.0	564	5.7	305	△4.6
24年３月期第１四半期	4,031	△4.1	534	70.7	320	66.0

（注）包括利益　　25年３月期第１四半期　　330百万円　（△12.3%）　　24年３月期第１四半期　　376百万円　（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 １株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第１四半期	3.22	－
24年３月期第１四半期	3.38	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第１四半期	771,444	21,008	2.6
24年３月期	771,802	20,916	2.6

（参考）自己資本　　25年３月期第１四半期　　19,928百万円　　24年３月期　　19,849百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末少数株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	2.50	－	2.50	5.00
25年３月期	－				
25年３月期（予想）		2.50	－	2.50	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、第２四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	経常利益		当期純利益		１株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	650	△41.5	300	△55.5	3.16
通期	1,200	△44.8	600	△47.6	6.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：有
④　修正再表示　：無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料Ｐ．２「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期１Ｑ	95,099,631株	24年３月期	95,099,631株
②　期末自己株式数	25年３月期１Ｑ	319,849株	24年３月期	318,689株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期１Ｑ	94,780,470株	24年３月期１Ｑ	94,783,713株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 4
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 4
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 6
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 6
（５）重要な後発事象 …… 6
４．補足情報 …… 7
（１）損益状況（単体） …… 7
（２）「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体） …… 8
（３）自己資本比率（国内基準） …… 8
（４）時価のある有価証券の評価差額（連結） …… 9
（５）預金等（単体） …… 9
（６）貸出金（単体） …… 10
（７）預かり資産残高（単体） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間の損益状況につきましては、経常収益は、資金運用収益が増加となりましたが、償却債権取立益等、その他経常収益の減少により前年同四半期連結累計期間比１億21百万円減少し39億10百万円となりました。経常費用は、株式関連損失等、その他経常費用の減少により同１億52百万円減少し33億45百万円となりました。

以上の結果、経常利益は同30百万円増加し５億64百万円、四半期純利益は同15百万円減少し３億５百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、預金等（譲渡性預金を含む）は、個人預金が前連結会計年度末比46億６百万円増加となりましたが、法人預金が減少したことから全体で同12億79百万円減少し7,132億41百万円となりました。

貸出金は、事業性や地方公共団体向け貸出が減少したことにより同71億48百万円減少し4,857億82百万円となりました。

有価証券は、同75億87百万円減少し1,713億11百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年５月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第１四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は、軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
現金預け金	15,138	13,321
コールローン及び買入手形	64,400	65,900
商品有価証券	16	17
金銭の信託	―	15,000
有価証券	178,898	171,311
貸出金	492,930	485,782
外国為替	836	793
その他資産	6,940	7,203
有形固定資産	10,130	10,223
無形固定資産	381	335
繰延税金資産	4,170	4,028
支払承諾見返	4,911	4,564
貸倒引当金	△6,952	△7,037
資産の部合計	771,802	771,444
負債の部		
預金	704,380	704,697
譲渡性預金	10,140	8,544
借用金	23,178	24,170
社債	1,200	1,200
その他負債	3,484	3,704
退職給付引当金	2,226	2,186
睡眠預金払戻損失引当金	11	11
偶発損失引当金	306	309
ポイント引当金	18	19
利息返還損失引当金	17	17
再評価に係る繰延税金負債	1,010	1,010
支払承諾	4,911	4,564
負債の部合計	750,885	750,435
純資産の部		
資本金	8,233	8,233
資本剰余金	6,159	6,159
利益剰余金	5,700	5,769
自己株式	△63	△63
株主資本合計	20,029	20,098
その他有価証券評価差額金	△1,809	△1,799
土地再評価差額金	1,629	1,629
その他の包括利益累計額合計	△180	△169
少数株主持分	1,067	1,080
純資産の部合計	20,916	21,008
負債及び純資産の部合計	771,802	771,444

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
経常収益	4,031	3,910
資金運用収益	2,643	2,647
（うち貸出金利息）	2,329	2,319
（うち有価証券利息配当金）	298	305
役務取引等収益	529	550
その他業務収益	692	667
その他経常収益	166	44
経常費用	3,497	3,345
資金調達費用	177	169
（うち預金利息）	119	108
役務取引等費用	206	209
その他業務費用	347	284
営業経費	2,426	2,467
その他経常費用	339	214
経常利益	534	564
特別利益	5	－
固定資産処分益	5	－
特別損失	14	1
固定資産処分損	2	0
災害による損失	12	1
税金等調整前四半期純利益	524	563
法人税、住民税及び事業税	2	109
法人税等調整額	235	133
法人税等合計	237	243
少数株主損益調整前四半期純利益	287	320
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△33	14
四半期純利益	320	305

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	287	320
その他の包括利益	89	10
その他有価証券評価差額金	89	10
四半期包括利益	376	330
親会社株主に係る四半期包括利益	410	316
少数株主に係る四半期包括利益	△33	14

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）重要な後発事象
該当事項はありません。

４．補足情報

（１）損益状況（単体）

（記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております）

当第１四半期累計期間の経常収益は、資金利益は増加したものの与信関係費用が増加したこと等により34億41百万円となりました。経常利益は、株式等関係損益（３勘定尻）の損失が減少したこと等により４億42百万円となりました。四半期純利益は２億67百万円となりました。

（単位：百万円）

	平成25年3月期 第１四半期 (A)	前年同四半期比 (A)－(B)	平成24年3月期 第１四半期 (B)	平成25年3月期 第２四半期累計期間 業績予想
経常収益	3,441	△ 83	3,524	
業務粗利益	3,021	25	2,996	
（除く国債等債券損益）	2,719	34	2,685	
資金利益	2,470	19	2,451	
役務取引等利益	248	16	232	
その他業務利益	302	△ 10	312	
①（うち国債等債券損益）	301	△ 9	310	
経費（除く臨時処理分）	2,390	68	2,322	
人件費	1,220	16	1,204	
物件費	1,046	48	998	
税金	123	3	120	
②業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	630	△ 43	673	
コア業務純益（②－①）	328	△ 35	363	
③一般貸倒引当金繰入額	△ 76	△ 59	△ 17	
業務純益	706	15	691	
臨時損益	△ 262	16	△ 278	
④不良債権処理額	217	120	97	
貸出金償却	－	－	－	
個別貸倒引当金繰入額	213	125	88	
延滞債権等売却損	－	－	－	
偶発損失引当金繰入額	3	△ 5	8	
（貸倒償却引当費用③＋④）	140	60	80	
株式等関係損益	△ 74	207	△ 281	
株式等売却益	－	△ 7	7	
株式等売却損	－	△ 288	288	
株式等償却	74	74	－	
貸倒引当金戻入益	－	－	－	
償却債権取立益	24	△ 99	123	
その他臨時損益	4	26	△ 22	
経常利益	442	30	412	600
特別損益	△ 1	8	△ 9	
うち固定資産処分損益	△ 0	△ 2	2	
固定資産処分益	－	△ 5	5	
固定資産処分損	0	△ 2	2	
うち災害による損失	1	△ 11	12	
税引前四半期純利益	440	37	403	
法人税、住民税及び事業税	55	55	0	
法人税等調整額	118	0	118	
法人税等合計	173	55	118	
四半期（中間）純利益	267	△ 17	284	300

与信関係費用（△は戻入益）	116	158	△ 42

（注）１．決算計数の一部は、簡便な手続を採用して算出しております。

２．与信関係費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

（2）「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体）

金融再生法ベースの開示債権は平成23年６月末比３億13百万円減少し258億18百万円となりました。総与信額に占める開示債権比率は同0.37ポイント低下し5.22%となりました。

（単位：百万円）　（参考）（単位：百万円）

	平成24年６月末		平成23年６月末	平成24年３月末
	（A）	比較（A）－（B）	（B）	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,875	△2,253	8,128	5,967
危険債権	19,324	2,409	16,915	18,875
要管理債権	618	△468	1,086	657
小　　計（A）	25,818	△313	26,131	25,500
正常債権	468,188	27,607	440,581	475,890
合　　計（B）	494,006	27,293	466,713	501,390
			（単位：%）	（単位：%）
開示債権比率（A）／（B）	5.22	△0.37	5.59	5.08

（注）１．上記の平成24年６月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第４条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、当行の定める自己査定基準に基づいた平成24年６月末時点の債務者区分による残高であります。

２．当行は部分直接償却を実施しております。

※債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）
危険債権　（破綻懸念先の債権）
要管理債権（要注意先のうち、元本又は利息の支払いが３ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

（3）自己資本比率（国内基準）

自己資本比率は国内基準を採用しております。単体で平成24年３月末比0.11ポイント上昇し8.90%、連結で同0.12ポイント上昇し9.59%となりました。

（単体）　（単位：百万円）　（参考）　（単位：百万円）

	平成24年６月末（速報値）	平成24年３月末（実績）
（1）自己資本比率	8.90%	8.79%
（2）基本的項目比率	6.16%	6.04%
（3）自己資本の額	27,141	26,951
（4）基本的項目の額	18,791	18,524
（5）総所要自己資本額	12,188	12,256

（連結）　（単位：百万円）　（参考）　（単位：百万円）

	平成24年６月末（速報値）	平成24年３月末（実績）
（1）自己資本比率	9.59%	9.47%
（2）基本的項目比率	6.88%	6.74%
（3）自己資本の額	29,507	29,292
（4）基本的項目の額	21,178	20,860
（5）総所要自己資本額	12,302	12,372

（注）１．「自己資本比率（国内基準）」は、「銀行法第14条の２の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

２．リスク・アセット等算出において、信用リスクについては「標準的手法」、オペレーショナル・リスクについては「基礎的手法」をそれぞれ採用しております。

３．総所要自己資本額は、リスク・アセット等に４%を乗じた額であります。

（4）時価のある有価証券の評価差額（連結）

時価のあるその他有価証券の評価差額は平成23年６月末比16億59百万円評価損が減少し27億63百万円の評価損となりました。

○評価差額

（単位：百万円）

	平成24年６月末				平成23年６月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損
その他有価証券	144,798	△2,763	1,343	4,107	180,706	△4,422	880	5,302
株式	3,164	△993	122	1,115	3,888	△1,577	94	1,672
債券	133,691	847	1,189	342	161,818	242	733	491
その他	7,943	△2,617	32	2,649	15,000	△3,086	51	3,138

（参考）　（単位：百万円）

	平成24年３月末			
	時価	評価差額		
			うち益	うち損
その他有価証券	152,317	△2,782	1,025	3,807
株式	3,446	△785	153	938
債券	141,927	446	846	399
その他	6,942	△2,443	25	2,469

（注）１．各第１四半期末の「評価差額」及び「含み損益」は、それぞれ各第１四半期末の帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後。）と時価との差額を計上しております。

２．変動利付国債の時価については、昨今の市場環境を踏まえた検討の結果、引続き市場価格を時価とみなせない状態にあると判断し、合理的に算定された価額をもって時価としております。これにより、市場価格をもって時価とした場合に比べ、当第１四半期連結会計期間末の「有価証券」は122百万円増加、「繰延税金資産」は43百万円減少、「その他有価証券評価差額金」は79百万円増加しております。

３．なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。また、時価のある子会社・関連会社株式はありません。

（単位：百万円）

	平成24年６月末				平成23年６月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損			うち益	うち損
満期保有目的の債券	25,672	789	800	11	10,415	182	213	31

（参考）　（単位：百万円）

	平成24年３月末			
	帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損
満期保有目的の債券	25,738	425	434	9

（5）預金等（単体）

預金等残高は平成23年６月末比279億36百万円増加し7,153億81百万円となりました。

○預金等の残高（末残）

（単位：百万円）

	平成24年６月末		平成23年６月末
		平成23年６月末比	
預金等	715,381	27,936	687,445
うち個人預金	485,127	9,850	475,277
うち法人預金	200,810	15,657	185,153
うち公金預金	29,443	2,429	27,014

（参考）（単位：百万円）

	平成24年３月末
預金等	716,843
うち個人預金	480,521
うち法人預金	210,281
うち公金預金	26,040

（注）預金等＝預金＋譲渡性預金

（6）貸出金（単体）

中小企業向け貸出に引続き注力した結果、中小企業向けの事業性貸出は平成 23 年６月末比 30 億９百万円増加し 2,507 億 89 百万円となりました。

①貸出金の残高（末残）

（単位：百万円）　（参考）（単位：百万円）

	平成24年６月末	平成23年６月末比	平成23年６月末	平成24年３月末
貸出金	488,419	27,868	460,551	495,462
うち中小企業等向け貸出	353,106	2,217	350,889	363,062
うち事業性貸出	250,789	3,009	247,780	259,887
うち消費者ローン	91,404	221	91,183	91,333
うち住宅ローン	85,019	350	84,669	85,117
うち地方公共団体向け貸出	69,386	11,731	57,655	70,536

②中小企業等貸出金比率

（単位：%）　（参考）　（単位：%）

	平成24年６月末	平成23年６月末比	平成23年６月末	平成24年３月末
中小企業等貸出金比率	72.29	△3.90	76.19	73.28

（7）預り資産残高（単体）

預り資産残高は平成 23 年６月末比 90 億 40 百万円増加し 776 億 37 百万円となりました。

（単位：百万円）　（参考）（単位：百万円）

	平成24年６月末	平成23年６月末比	平成23年６月末	平成24年３月末
投資信託	14,688	△1,285	15,973	15,872
公共債	9,074	△1,232	10,306	9,058
保険商品	53,875	11,557	42,318	51,945
合計	77,637	9,040	68,597	76,875

（注）保険商品は販売額の累計です。

以　上